

栗原慎二先生の沖縄研修内容一覧表

【2017年沖縄研修】			
主催団体	領域	テーマ	主な内容
日本学校教育相談学会沖縄県支部	MLA 総論	教育の最新事情に見るこれからの学校教育のあり方	日本の先進的な取組として、学力向上、いじめ・不登校・非行の未然防止、子どもの自尊心の向上等にめざましい成果をあげ、国内外から注目を集めている包括的生徒指導マルチレベルアプローチを学校現場で指導してきたプロジェクトチームの講師が豊富な実践事例を交えながら教育の最新事情を楽しく分かりやすく解説します。
うるま市教育委員会	学級経営 (アセス)	子どもの学校適応感を把握する学級経営の方略	アセスを使った個と集団アセスメントや教師のリーダーシップについて学び、これからの学級づくりについての研修です。
高等学校カウニング協会	協同学習 UDL	〈協同学習+UDL〉 主体的・対話的な深い学びで学力を育てる ～協同学習の実際とユニバーサルデザインラーニング～	協同学習について、心理教育と授業づくりの視点から、子どものコミュニケーションを促進する授業づくりについて分かり易く解説します
今帰仁村教育委員会	PBIS SEL	〈PBIS+SEL〉 ポジティブな行動を強化するPBISと、社会性と情動の学習SELを生かした学級づくり	心理教育の中でも、世界で広くその成果が実証されている『社会性と情動の学習(SEL)』と学校や学年、学級で比較的容易に実践できる積極的な生徒指導の手法であるPBIS(望ましい行動への介入とサポート)を紹介します。

【2018年沖縄研修】

主催団体	領域	テーマ	主な内容
日本学校教育相談学会沖縄県支部	カウンセリング	保護者対応や生徒指導が変わる！ ～今日から使えるカウンセリングテクニック～ ～子どもや保護者との信頼関係の作り方～	生徒や保護者との信頼関係を構築し、生徒指導や保護者対応のために教育相談技法を身につけることは非常に有効です。本講座は、現場で長く生徒指導・教育相談に携わり、豊富な相談経験をもつ講師が、学校で使えるカウンセリング技法やブリーフセラピーについて演習を交えながら紹介します。
日本学校教育相談学会沖縄県支部	スキル教育 いじめ予防	今日からすぐに使えるいじめ予防・対応と命の教育	明日からすぐに使えるいじめ予防・対応と命の教育です。いじめは30万件を超え、深刻な問題になっています。道徳、特別活動、総合学習で使える具体的な予防プログラム、命の教育を学びます。
高等学校カウンセリング協会	学級経営	今日からすぐ使える学級経営と生徒指導の技	荒れた学校に赴任し、教員同士のチーム支援で学校を再生した経験から、どんなに荒れた学校、学級でも立ち直ることが出来ると確信しています。教師一人の力では学校・学級再生は困難です。いじめ・不登校等への対応等、様々な生徒指導上の問題に対して、〈対症療法〉ではなく、〈予防的な学級経営・生徒指導〉を具体的に提案します。
高等学校カウンセリング協会	スキル教育 SEL	子どもの社会性と情動を育むSEL～個のニーズに応じた支援の実際～	本講座では、「SEL(社会性と情動の学習)」を紹介します。日本版包括的生徒指導推進チームのメンバーで、SELにもっとも造詣の深い講師が、日本の学校教育に合わせた効果的な導入の在り方や、日常の教育活動等に活かすためのポイントをわかりやすく解説します。また今回は、適切な他者の感情理解や共感性の育成など、個別に焦点化した指導法や支援方法について、演習を通して講義します。
うるま市教育委員会	教育の最新事情	〈教育の最新事情+PBIS〉教育の最新事情にみるこれからの学校教育のあり方～ホジティブな行動を強化する～	世界的視野から教育学や教育心理学の最新知見を紹介し、これから求められる教育課題解決への方策を解説します。中でも日本で先進的な取組で、学力向上、不登校・非行の未然防止、子どもの自尊心の向上等に成果をあげ、国内外から注目を集めている総社市の実践「誰もが行きたくなる学校づくり」について、8年間の取組を指導してきた講師が豊富な実践事例を交えながら全体像を紹介します。

【2019年沖縄研修】

主催団体	領域	テーマ	主な内容
日本学校教育相談学会沖縄県支部	心理学 交流分析応用	交流分析を使った困難事例への理解と対応～交流分析応用編～	「交流分析」の応用講座です。交流分析の講座は構造分析ややりとり分析だけで終わっていることも多いですが、精神病理であるゲーム分析や、ドライバーや禁止令を踏まえた脚本分析なども踏み込みます。実際の学校現場の困難事例を交流分析によって理解し、仮説をたて、実際の対応策を検討します。
高等学校カウニング協会	MLA 総論	教育の最新事情に見るこれからの学校教育のあり方～海外視察の知見を交えて～	変化の激しい社会、AI時代の到来、人生100歳時代など、目の前の子どもに2030年を生き抜く力を育むことが、学校教育に期待されたミッションとなっています。日本版包括的生徒指導マルチレベルアプローチを学校現場で指導してきたプロジェクトチームの講師が海外の先進国の知見を交えて、これからの日本の学校教育のあり方を豊富な実践事例を交えながら分かりやすく解説します。
高等学校カウニング協会	心理学 交流分析基礎	学校に活かす人間の変化と成長の心理学～交流分析基礎編～	「交流分析」の基礎講座です。学校現場に起こりがちな人間関係のこじれやつまづきをはじめ、様々な対人関係トラブルの見立て方を学びます。日常の学校で心に浮かぶ「どうして?」「なぜ?」「どうすればいい?」という疑問に理論的な答えが見つかり、今後の見通しがみえてくる講座です。
うるま市教育委員会	ピア・サポート 対立の解決	子どもの解決力を育む～トラブル・対立解決法と修復的正義～	〈ピア・サポート〉子どもがトラブルや対立を解決していく力をどのように育てていったらいいのか、修復的正義やミディエーションについて、日常的に起こりうるトラブルや対立の解決の仕方を演習を通して体験的に研修します。
北部教育センター	チーム支援	難しい保護者への対応とチーム支援	〈チーム支援とコンサルテーションの実際〉チーム学校の視点から、様々な立場の支援者たちが、ハイリスクの子どもや難しい保護者へ効果的な支援を展開していくためのチームの作り方、アセスメントの方法や教育相談コーディネーターのあり方を演習を通して研修します。

【2021 年沖縄研修】

主催団体	領域	テーマ	主な内容
日本学校教育相談学会沖縄県支部 【共催】 琉球大学教育学部特別支援教育専修	協同学習 UDL	主体的・対話的な深い学びで学力を育てる ～協同学習の実際とユニバーサルデザインラーニング～	本研修では、日本の一斉指導による教師主導の教育から、学びのエキスパートを育てることを目的とした学習者中心の教育である、UDL について学ぶ。また、日本で UDL の実践校として、新潟県小須戸小学校の実践から学ぶ。そして、協同学習の本質や成立の条件、協同の3側面（思考の交流・感情の交流・役割の交流）等について学びを深める。
高等学校カウンセリング協会 【共催】 琉球大学教育学部特別支援教育専修	MLA 総論	MLA を支える理論	不登校、いじめ、暴力行為等、日本の子どもたちを取り巻く状況は厳しい。本研修では、生徒指導を導く4つの理論から、子どもたちの成長には、適応支援だけではなく、発達支援に力を入れる必要性を説く。また、特別支援の視点を踏まえた学級経営や人間関係作り、仕組み作りから、PBIS の実践の取り組みを紹介する。
高等学校カウンセリング協会 【共催】 琉球大学教育学部特別支援教育専修	教育相談コーディネーター	教育相談コーディネーターに求められる力量と具体的な役割	不登校、いじめ、暴力行為等の事案に学校は組織として対応する必要がある。そこで情報を収集し、関係機関と連絡調整したり、ケース会議を開催したりする調整役として、教育相談コーディネーターがある。本研修では、世界の生徒指導や教育相談の取り組みの紹介から、日本における生徒指導提要改訂の基本的な考えに触れ、教育相談コーディネーターに期待される役割について学ぶ。
うるま市教育委員会	SEL	子どもの社会性と情動を育む SEL～個のニーズに応じた支援の実際～	家庭や地域の教育力が低下し、コミュニケーション機会が少なく、子どもたちが自他の感情を理解したり、適切な表現をしたりする力が育っていない現状がある。コロナ情勢はそれに拍車をかけている。子どもたちに自他感情理解を育み、相手の立場になって考える力をつけるためにも、SEL による教育が必要である。
豊見城市教育委員会	カウンセリング 学級経営	保護者対応や生徒指導が変わる すぐに使える学級経営と生徒指導の技	保護者対応において大切なのは、説明責任を果たすことである。また、相手の気持ちを理解することが信頼関係をつくる一歩になる。子どもたちは、学業以前に社会性やパーソナリティの発達が大切である。また、特別支援の視点を踏まえた学級経営や人間関係作り、仕組み作りから、PBIS の実践の取り組みを紹介する。

☆研修のテーマや内容については、各団体からのニーズに応じて、相談しながら決定していきます。